

FUJITSUイメージスキャナと連動した

バーコード・テキスト合成、 イメージデータ編集プログラム

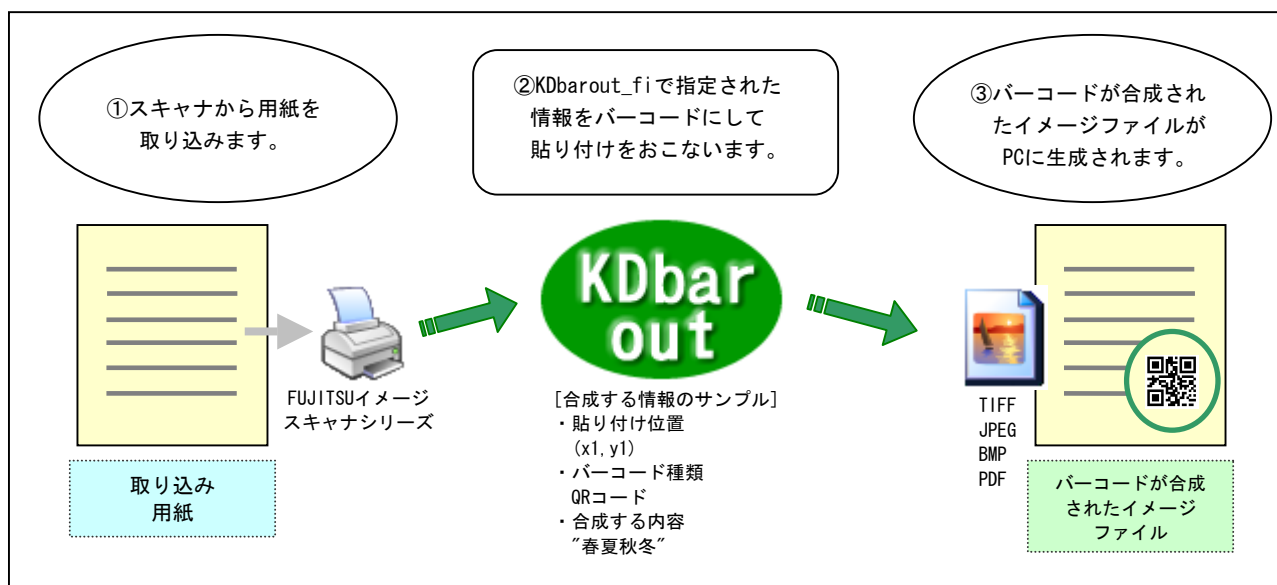
KDbarout_fi



Kernel Computer System
カーネルコンピュータシステム株式会社

[概要]

FUJITSUイメージスキャナ(fiシリーズ)からデータ(用紙)を取り込む処理を対象にしたアプリケーションです。スキャナから取り込むデータの指定位置にバーコード(1次元・2次元)のイメージを合成(貼り付け)します。バーコードの他にテキストイメージ、ビットマップの貼り付けをおこなうことができます。



[合成が可能なバーコードの種類]

(1次元コード)

CODE39/128, UCC/EAN128 (コンビニコード, 医療資材商品コード), JAN8/13, ITF, NW-7, 郵便カタマバーコード

(2次元コード)

QRコード (マイクロQRコード), PDF417 (マイクロPDF417), DataMatrix, MaxiCode, RSS, EAN, UCC合成シボ

[商品導入の背景、狙い]

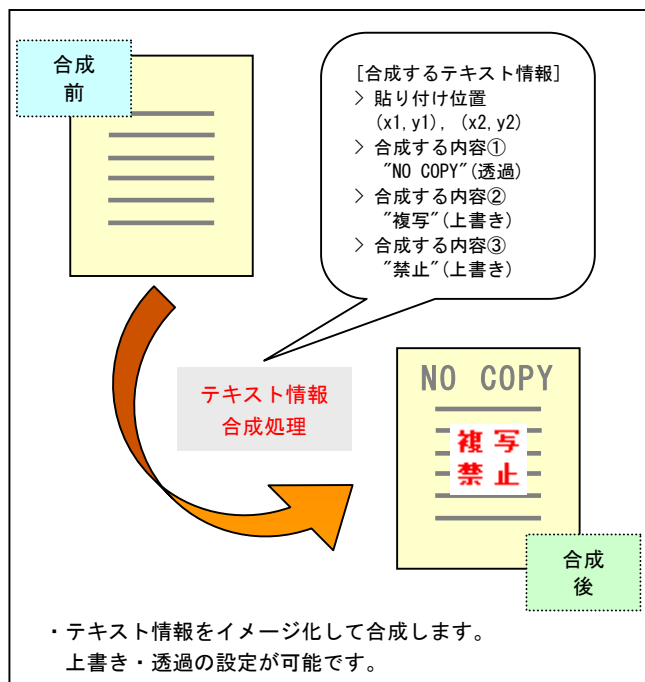
- ① **バーコードを利用した運用**をおこなうためにバーコードを合成します。バーコードは誤認識率が低いことが特長でバーコードを合成することによって**精度の高い情報**を付加できます。
- ② スキャナから取り込むデータに新たな情報として**テキスト**(社名, 名前, "複写禁止", "重要"など)、**ビットマップ**(ロゴ, 印鑑, その他スタンプ など)の貼り付けをおこない、さまざまな用途で活用します。
- ③ データの変換機能(**分割, クリッピング, 余白カット, 2UP/4UP, スケーリング, ノイズ除去, 色調整, ZIP圧縮とパスワード設定, フォーマット変換, 新規ページの追加, 定型サイズへの統一, 回転**など)を使用することにより、ユーザーの目的・要求に応じたイメージデータを作成します。

[その他の特長]

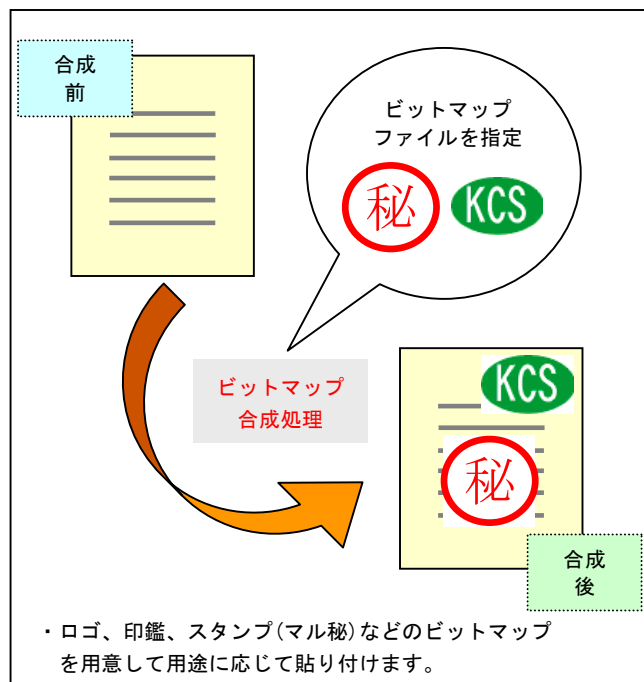
- ・内容の異なる合成要素(バーコード, テキスト, イメージ)を最大100個まで同時に合成できます。
- ・バーコード, テキスト, イメージの合成時に各種設定をおこなうことができます。
(貼り付け位置, バーコードのサイズ(精度)調整, 各バーコードの固有機能の利用, 上書き/透過, 貼り付けページ指定, 透明度の設定, 色設定, 方向(0, 90, 180, 270度)など)
- ・出力フォーマットはTIFF (G4, PackBits, LZW, JPEG, 非圧縮), JPEG, BMP, PDFに対応しています。
- ・設定した情報をセーブ/ロードすることができます。

[機能概要]

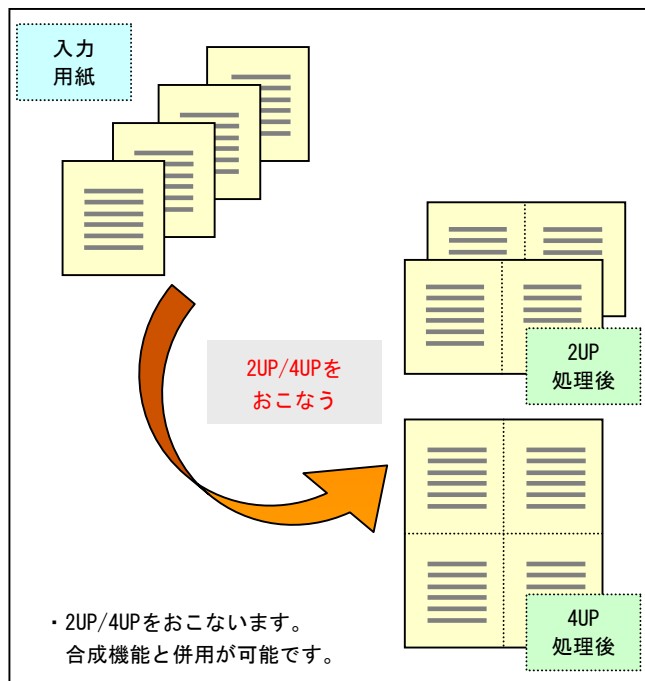
[テキスト合成]



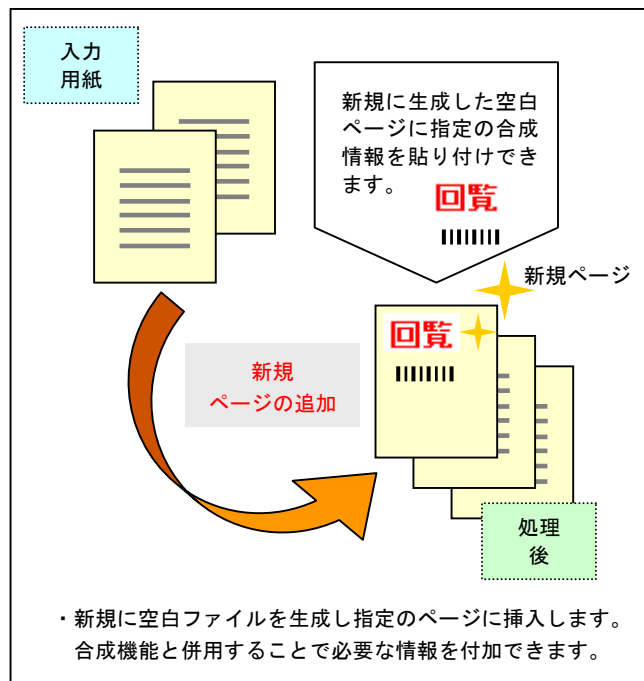
[ビットマップ合成]



[2UP/4UP]



[新規ページの追加]



[動作環境&価格]

- > 対応OS
Microsoft Windows 2000/XP/Server 2003
(日本語版)が動作する環境
※FUJITSUイメージスキャナ (fiシリーズ)が必要
- > 製品名 : **KDbarout_fi**
バーコード合成プログラム
販売価格 : ¥150,000 (税別) / 1ライセンス



Kernel Computer System
カーネルコンピュータシステム株式会社

本社 : パッケージ販売部
〒221-0056 横浜市神奈川区金港町 6-3 リクルート横浜ビル
Tel : 045-442-0500 Fax : 045-442-0501
URL: <http://www.kernelcomputer.co.jp>